

令和7年度ぐんまDXハイスクール指定校におけるtsukurunサテライト及び
ぐんまDX人材育成プログラム企画・運営業務 企画提案に係る質問及び回答

番号	質問事項	回答
1	支払い方法について質問させていただきます。 「支払いは契約年度に1回支払う。」と記載がありますが、事前支払いや、四半期毎の分割支払いなど、委託事業者と協議の上決定することは可能でしょうか。 不可能な場合、契約年度に1回支払う時期は具体的にいつになりますでしょうか。	原則として、「契約年度に1回支払う（成果に基づく一括支払い）」という運用を予定しております。 ただし、支払回数については契約後の協議で、最大4回まで増やすことが可能です。ご希望がある場合は、企画書提出時にその旨を明記してください。
2	tsukurunのメンバーズカードシステム及びtsukurun バッジシステムを運用することが仕様書上求められているが、それぞれのシステムの詳細についての記載はされていない。それぞれの詳細についてご教示願いたい。また、これらの運用にあたり、特別な機材あるいはシステムを使用する必要はあるか。加えて、物理的に、カードやバッジを発行する必要はあるか。ある場合には、カードやバッジは受託事業者において、委託費用の中から同種のものを作成し発行する必要があるか、あるいは県からカードやバッジが提供されるものか、ご教示願いたい。	まず、メンバーズカードシステム及びバッジシステムは同一システムを指すため、この場ではメンバーズカードシステムで統一させていただきます。 メンバーズカードシステムは、紙のカードを利用しますが、カード自体はtsukurun（前橋）から提供いたします。各サテライト施設で利用者に交付していただきます。 各サテライト施設には、受付管理用PCが設置済みであり、そのPC上で受付管理システムにより利用者の受付記録を管理していただきます。なお、受付管理システムは県が所有し、tsukurun（前橋）で管理しているため、自動的に情報は連携・共有される運用となっています。
3	tsukurun サテライトの開館については、3施設がそれぞれ週2回程度の開館とされており、今後各高校と県教育委員会と協議の上で決定することとされている。協議によっては同一日に3施設が同時開館する可能性もあると理解して良いか。あるいは、重複はなるべく避ける形での運営は可能か。	開館スケジュールは、各高校や教育委員会との調整に基づいて決定するため、同一日に3施設が同時開館する可能性もございます。 ただし、人的・運営資源を考慮し、可能な範囲で重複を避ける運営スケジュールとする方向で調整する予定です。最終的な運営体制・シフトについては、受託者と協議のうえ決定いたします。
4	tsukurunには様々な機材が用意されているものと承知しているが、今回の委託事業で運営対象となるtsukurunサテライトの3施設において保守・管理が必要な機材には何があるか。	tsukurunサテライトを実施している間の保守・管理を必要とする機材は別紙のとおりです。（別紙を添付します）